

府大・市大の連携・共同事業 (参考資料)

平成29年8月29日

大阪府立大学・大阪市立大学

「府大・市大の連携と共同化」の分類

| | A型: 既に連携しているもの | | B型: 実施に向け検討中又は一部実施しているもの | | C型: 統合作業としてすべきもの | |
|----------|------------------|---------------------|--------------------------|--------------|------------------|------------|
| 教育 | 単位互換(コンソーシアム含む) | | 科目ナンバリングの統一化 | | | |
| | 大阪湾環境再生研究 | | COC関連科目の共同実施 | | | |
| | 大学COC事業 | | 健康・スポーツ基幹教育の拡充等 | | | |
| | 博士課程教育リーディング | | 連携大学院 | | | |
| | 7大学先端的がん教育プラン | | | | | |
| | 公立3大学ドクター育成プログラム | | | | | |
| 研究 | 共同研究実施、科研費獲得 | | | | | |
| | 女性研究者ネットワーク利用 | | | | | |
| 地域貢献 | 三大学連携講座(関大含む) | | 公開講座の共同実施 | | | |
| | 産学官連携共同オフィス | | 地区防災教室ネットワーク事業 | | | |
| | 高校化学ブランドコンテスト | | | | | |
| 法人・大学運営等 | 図書館の相互利用 | 情報化の推進(既存) | サテライト教室の相互利用 | 国際交流拠点の共同設置 | 執行体制の統合 | 教員業績評価の同一化 |
| | 白馬セミナーの相互利用 | 会計監査人の共同選定 | 体育施設の相互利用 | 留学生事業等の共同実施 | 法人・大学事務体制の統合 | 人事給与システム統合 |
| | 国際交流推進事業 | ⑲ 顧問税理士の共同化 | 学会館の相互利用 | 情報化の推進(新規) | 会議体の統一 | 財務会計システム統合 |
| | フランス語学研修 | ⑳ 契約関係規程の一部統一 | ホールの相互利用 | 物品等の共同購入 | 監査体制・方法の統一 | 教務事務システム統合 |
| | 合同入試説明会 | ㉑ PPC用紙共同購入 | 国際交流施設の相互利用 | 教員の相互派遣 | 規程・要綱等の統一 | 図書管理システム統合 |
| | 合同学内企業説明会 | ㉒ 一部役員・経営審議機関委員共同選出 | ラーニング commons の相互利用 | 職員の相互交流 | 教職員の共同採用 | 入試の共同実施 |
| | 合同イタタキティブマッチング | ㉓ 職員合同研修 | 研究機器の共同利用 | 法人職員採用試験共同実施 | 福利厚生の統一 | |

・下線は、特に検討・実施が進んでいるもの
 ・網掛けは、検討・実施に課題があるもの

両大学の連携による取組み事例

バイオエンジニアリング分野のシンポジウムを共同開催

新大学へ向けた取り組みとして、シンポジウムを共同開催

- 大阪府立大学「第6回バイオ・メディカル・フォーラム」
- 大阪市立大学「バイオインターフェース先端マテリアルの創生」(第7回シンポジウム)

共同シンポジウムの概要



開催日時・場所

2017年2月10日

あべのメディックス6階(大阪市立大学・阿倍野キャンパス)

シンポジウムの内容

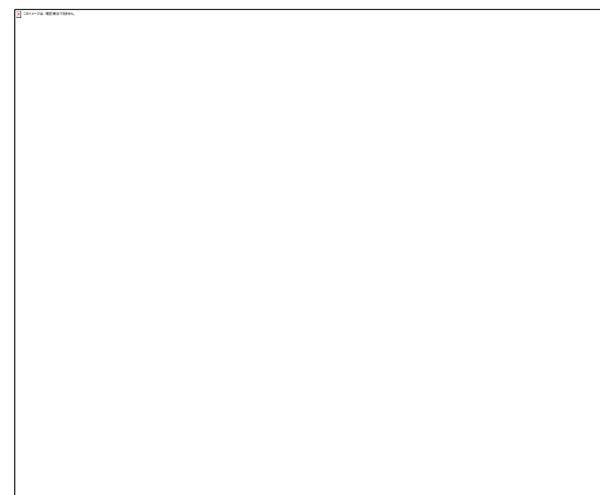
両大学の理系分野から、創薬、がん、医用工学等に関する

招待講演8件のほか、ポスター発表が72件、

大学院生を対象に優秀ポスター賞を授与

< 招待講演の演題と講演者の所属 >

- 「中分子創薬のすすめ:分子標的ペプチドによる次世代バイオ医薬品の開発」(大阪府立大・理学系)
- 「ポリフェノールの反応性に基づく食品機能の解明」(大阪市立大・生活科学)
- 「次世代バイオ医薬品創製に向けた二重特異性抗体の開発」(大阪市立大・工学)
- 「多機能性酵素GAPDHの活性中心チオール酸化修飾と脳神経疾患:新規GAPDH凝集阻害薬の創製」(大阪府立大・生命環境科学)
- 「光干渉断層画像法を用いた生体関節軟骨の物性値計測の試み」(大阪市立大・医学)
- 「生体内での利用を志向した光駆動型一酸化炭素放出物質の開発」(大阪市立大・理学)
- 「膜透過性ペプチドを用いた薬物送達技術の開発」(大阪府立大・21世紀科学研究機構)
- 「スキルス胃癌の病態と制御」(大阪市立大・医学)



学長対談/ナレッジキャピタル超学校

第1回グローバル化する公立大学—その実践と方法— ～大阪活性化のためのグローバルな取り組み～



【第2回】「目は口以上に物を言う—眼球運動解析とその学習・医療分野への応用—」

講師：黄瀬 浩一(大阪府立大学大学院工学研究科 知能情報工学分野 教授)

上間 裕二(株式会社ジェイアイエヌ JINS MEMEグループリーダー)

大畑 裕紀(大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科 医師)

【第3回】「大学の研究・企業の研究」

講師：中沢 浩(大阪市立大学大学院理学研究科 物質分子系専攻 教授)

西木 良一(EAファーマ株式会社 製品戦略部部長)

【第4回】「大阪湾の環境—その現状と将来像—」

講師：大塚 耕司(大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科 現代システム科学専攻 教授)

重松 孝昌(大阪市立大学大学院工学研究科 都市系専攻・河海工学分野 教授)

2016年7月～2017年3月

COCフォーラム

- 日 程： 2016年7月27日(水)～(全4回)
- 場 所： 大阪府立大学・大阪市立大学 各キャンパス
- 概 要： 2013年度から、府大と市大が共同事業として取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の一環として、毎年度開催



第4回 COCフォーラム

第1回 2016年7月27日(水) 参加人数80人

・「地域の課題に取り組む『仕事』 - 専門職公務員という生き方 -

第2回 2017年2月2日(木) 参加人数 50人

・大学から地域へ、地域から大学へ～「地域再生(CR)」副専攻の2年目の取り組みから～」

第3回 2017年2月16日(木) 参加人数 61人(発表者含む)

・CR副専攻科目の学修成果・報告、パネルディスカッション「今年度の地域志向教育を振り返って」

第4回 2017年3月9日(木) 参加人数 50人

・大阪市立大学、大阪府立大学、北九州市立大学、和歌山大学が出席事例報告「北九州市立大学の地域志向教育の概要とアウトカム」、「大阪市立大学の地域志向教育の3年を振り返って」、基調講演、パネルディスカッション

リーディング大学院プログラム

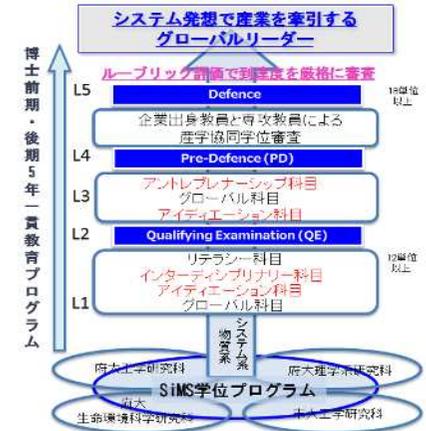


(1) 概要 (両大学の実施・連携体制)

- ・事業名: システム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム
- ・補助期間: 2013年度～2019年度
- ・事業内容: 「産業界を牽引し、グローバルに活躍できる、システム発想型の博士人材を育成」することを目的に、博士課程5年一貫の学位プログラムを構築・展開。
- ・実施体制: 府大・市大の両学長をトップとした全学的運営体制
- ・参画専攻: 両大学の4研究科・15専攻 (2017年度から2専攻追加予定)
- ・教員数: 府大54名・市大16名・企業出身メンター16名、海外協力者12名
- ・履修生数: 合計57名 (2017.3.1現在3期生まで在籍(M1～D2まで))
- ・協力団体: 企業 = 26団体、官公庁 = 10拠点、国際機関 = 22機関

(2) 実績 (プログラム開始(2014)～2016年度末まで)

- ・学生の学会発表数: 2014 = 80件、2015 = 151件、2016 = 202件
- ・学生の論文発表数: 2014 = 34件、2015 = 29件、2016 = 25件
- ・学生の共同研究の実施件数: 2014 = 9件、2015 = 21件、2016 = 31件
- ・アイデアコンペ、ハッカソンでの受賞件数: 2015 = 12件、2016 = 7件
- ・大学院共通教育科目に5科目提供し、延600名が受講(全学展開)



ブラウン大学での「国際アイディエーション演習」



シリコンバレーでビジネスアイデアの意見交換

府大・市大 職員合同研修会

(1) 第2回職員SD合同研修会の開催

- 日 時： 2017年2月10日(金)
- 場 所： 大阪市立大学杉本キャンパス
- 参加人数： 15名 (府大)7名 (市大)8名
- 概 要： 両大学の優れた部分を学びあい、課題解決を実現するため、定期的に合同研修を実施。第2回目では、法人部門職員による合同研修として実施した。



技術職員による合同研修会

(2) 技術職員による合同研修会の開催

- 日 時： 2017年2月15日(水)
- 場 所： 大阪府立大学なかもずキャンパス
- 参加人数： 16名 (府大)7名 (市大)9名
- 概 要： 両大学の教育研究工作部門間の連携を深めるため開催。府大生産技術センターの見学と交流及び各職員の職務内容に関するディスカッションを実施し、意見交換、技術交流を行った。

「オムロン コトチャレンジ」で府立大・市立大混成の SiMSプログラム履修生チームがオーディエンス賞

・ 本選出場を果たした5組の中で唯一の学生チーム「iFACTory」は、府大・市大が実施している博士課程教育リーディングプログラム「SiMSプログラム(システム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム)」を通じて出会った大学院生3名のチーム。

・ 分光技術を用い野菜の消費期限と賞味期限をセンシングする「せん時計」を発表



太田さん
(市大M2)

長野さん
(府大M2)

保科さん
(府大D1)

SiMS: システム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム(5年間)

文部科学省EDGEプログラム主催の「エッジコンペ2016」で、学生5名のチーム「Pepper & Sugar」が11組による決勝プレゼンテーションに進出し、「人間視点での洞察が特に優れたアイデア」としてSilver awardとオーディエンス賞のダブル受賞

(EDGE: Exploration and Development of Global Entrepreneurship)



Silicon Valley
Plug and Play
Tech Center

大阪府主催のビジネスコンテスト

「大阪・関西での『滞在』を考えるー観光・定住促進の切り札とは？ー」

府立大学と市立大学の大学院生チームが

大阪府知事賞 (最優秀賞) を受賞

大阪府内の北を能勢町で農林の里山文化を体験する「森都(フォレスト)」、東を生駒山系を利用した「山都(マウント)」、中央を繁華街でクラブなどを楽しむ「夜都(ナイト)」、南を阪南市や岬町の漁村で民泊する「港都(ポート)」と名付け、これらを組み合わせ、魅力を発掘するプログラムを提案しました。



【受賞メンバー】計7名

大阪府立大学大学院経済学研究科

脇田 和憲(観光・地域創造専攻 博士前期課程2年)、磯 勝己(観光・地域創造専攻 博士前期課程2年)、福村 和広(観光・地域創造専攻 博士前期課程2年)、山本 訓弘(観光・地域創造専攻 博士前期課程2年)

大阪市立大学大学院創造都市研究科

七野 司(都市政策専攻 修士課程 2年生)、芝 稔洋(都市政策専攻 修士課程 2年生)
白 楽中(都市ビジネス専攻 修士課程 2年生)

りそな銀行・近畿大阪銀行主催のビジネスコンテスト

金融とITの融合をテーマとした「MEET UP KANSAI」で

府立大学と市立大学の大学院生チームが**最優秀賞**を受賞

自動販売機を応用した、手数料無料の小銭・少額ATM「A. T. M. Revolution」のアイデアを発表



【受賞メンバー】計5名

大阪府立大学

藤田 憲生(大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 博士後期課程1年)

古谷 舞(生命環境科学研究科 応用生命科学専攻 博士前期課程1年)

森岡 優一(工学域 電気電子系学類 情報工学課程4年)

本田 悠真(工学域 電気電子系学類 電気電子システム工学課程4年)

大阪市立大学

金川 知誠(大学院 工学研究科 電子情報系専攻 博士前期課程1年)

キャリア支援イベント

「結婚・出産・子育てしても仕事を続けて活躍したい！」

大阪府立大学・大阪市立大学

合同企画

2015年1月22日(木)

大阪市立大学学術情報総合センター

大阪コンソーシアム主催「結婚・出産・子育てしても仕事を続けて活躍したい！」大阪府立大学
学生による学生のためのキャリア支援イベント **結婚 出産 子育て** しても **仕事** を続けて **活躍** したい!

ワークショップ概要
自分の将来のことが十分にイメージできない…心配や不安な気持ちもありますが、個人でばかりいても変わりはありません。自分の「結婚活動」も大事だけれど、中高期的な10年先の「ライフキャリア」を誰と一緒に考えてみませんか? 自分の大事にしたいもの、将来のヒントが見つかるかも知れません。ゲーム形式のワークショップです。お気軽にご参加ください。

日時 2015年1月22日(木) 18:00~20:00

会場 大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター 10F 敷居高し55 (大阪市北区杉本3-3-13)

対象者 大阪府内に居住・在学の大学生・大学院生 (性別は問いません)

講師プロフィール
1997年、兵庫県立大学経済学部卒業、株式会社に入社。人事総務コンプライアンスの知識・スキルを身に付け、各企業での経験を経て、2014年、学生が働きやすいキャリアコンサルタント能力開発講座に出席。2014年、学生が働きやすいキャリアコンサルタント能力開発講座に出席。2014年4月より、大阪府立大学経済学部・兼任キャリアカウンセラー・キャリアアドバイザー「社会人支援」の講師として活動中。現在は、大阪府立大学の学生支援として活動中。

申込方法・問合せ先 大阪府立大学 女性研究者支援センター
電子メールで、ご所属・お名前・日中連絡可能な電話番号をご記入の上、2015年1月19日(月)までに、下記までお申し込みください。
※お申し込みいただいた方の申し込み状況は、本センターからご連絡いたします。

TEL・FAX 072-254-9856 (平日9:30~17:00) E-mail w-support@ao.osakafu-u.ac.jp
ホームページ http://www.osakafu-u.ac.jp/genki/

実施主体 大阪府立大学 女性研究者支援センター・大阪市立大学 女性研究者支援室

第3回学長料理教室

2017年1月20日(金)、グローバルビレッジにて、荒川哲男学長主催の「Cooking with President」新春スペシャルを開催しました。留学生・一般学生をはじめとする参加者には、今やお馴染みとなった学長特製のビーフチューがふるまわれました。このビーフシチューは、学長が海外留学中に習得されたオリジナルレシピによるものです。

3回目となる今回の「学長クッキング」には、特別ゲストとして、大阪府立大学の辻・洋学長がご参加くださり、府大の植物工場施設にて収穫されたレタスの差し入れを頂きました。総勢で40名を超える参加があり、参加者たちは府大と市大の両学長を交えたフリートークを楽しみ、その後は参加者全員でゲームを楽しみました。



毎年恒例イベント 第125回「大阪市立大学ボート祭」

2017年5月

学長はじめ理事・副学長ら 5名が乗艇し、特別レース「学長レース」に参加しました。2012年度から続く交流で、今回で6度目となります。



地域の皆さま向けにキャンパスを開放するイベント 第8回 府大花（さくら）まつりを開催

キャンパスの「自然」、大学の「知」、「学生の活力」に触れていただくことを目的に、2017年4月8日(土)に開催しました。雨天にもかかわらず、3,500人の来場者の方にお越しいただきました。



「関西公立3大学による提案型オープンイノベーション戦略」

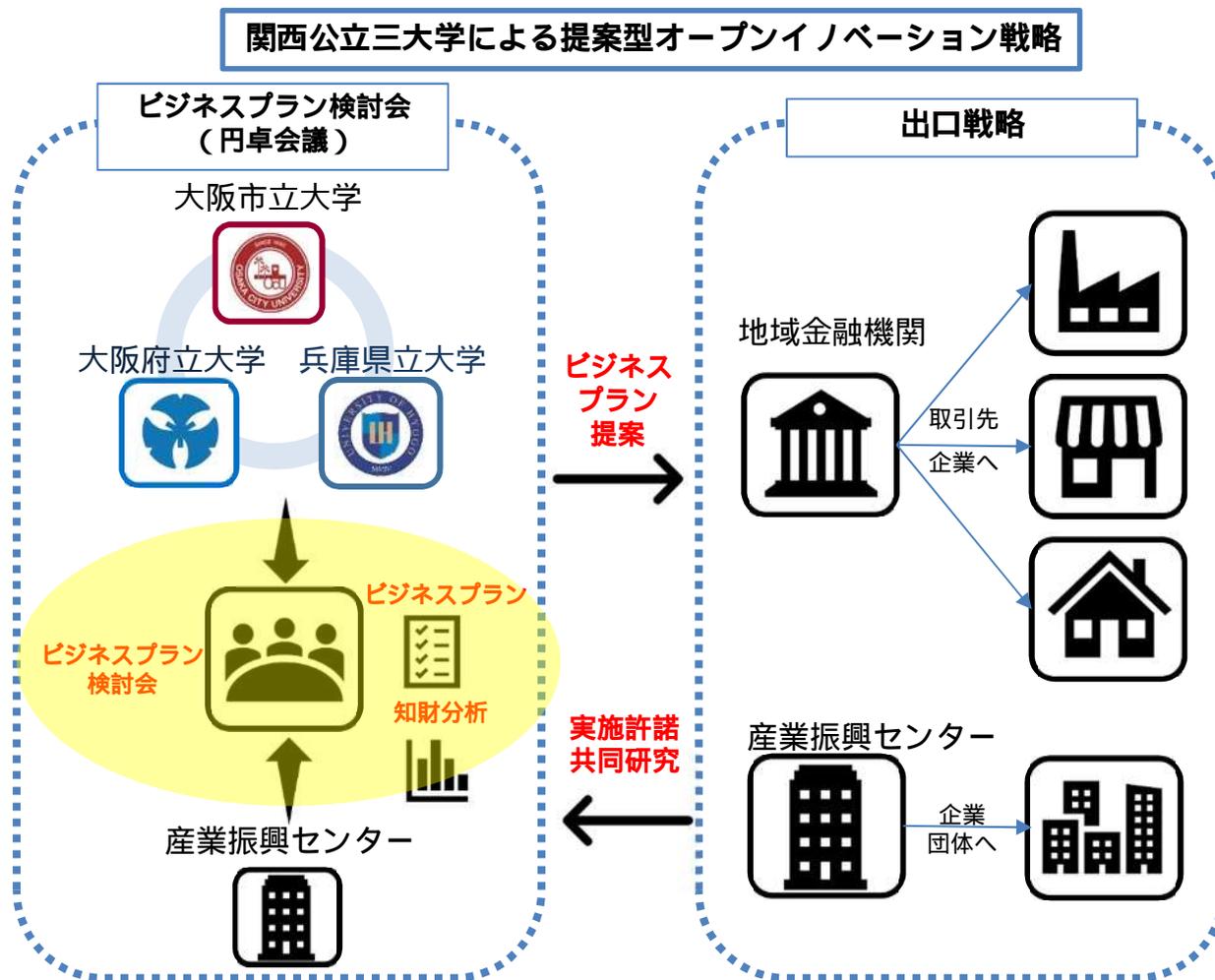
【事業者】 大阪市立大学 【連携機関】 大阪府立大学、兵庫県立大学

近畿経済産業局
 平成29年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金
 地域中小企業知的財産支援力強化事業

関西公立三大学 連携プロジェクト

技術移転の 新しいかたち

～地域で解決する産学官金連携～



近畿経済産業局の事業採択

2017年6月19日(月)に新URAセンター発足キックオフシンポジウムを開催しました。
近畿経済産業局の「平成29年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金:地域中小企業知的財産支援力強化事業」に、大阪市大、大阪府大、兵庫県立大の公立3大学で共同応募した「関西公立3大学による提案型オープンイノベーション戦略」(事業者:大阪市大、連携機関:大阪府大、兵庫県立大)が採択されたことから、シンポジウムには大阪府大からも参加していただきました。

特別講演として経済産業省 近畿経済産業局局長 池森啓雄様に「関西経済の展望」と題したご講演をいただきました。



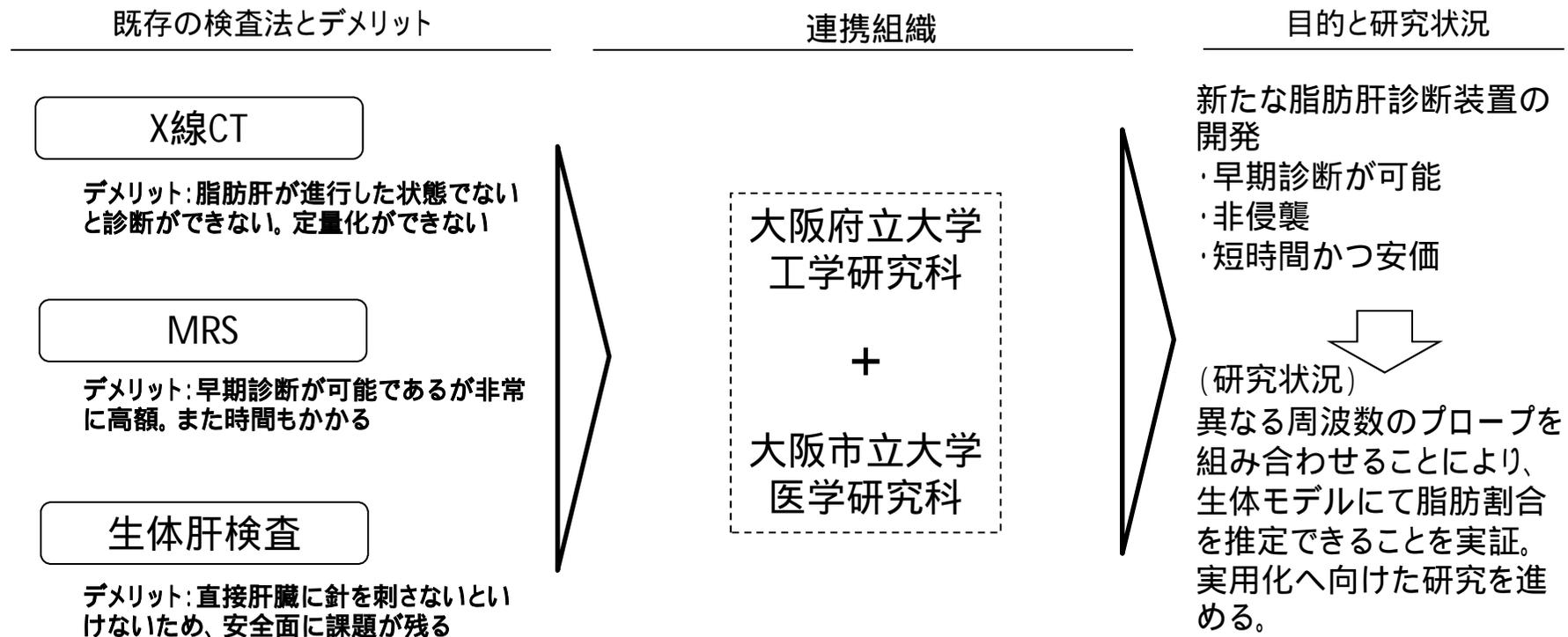
経済産業省 近畿経済産業局 局長
池森啓雄様



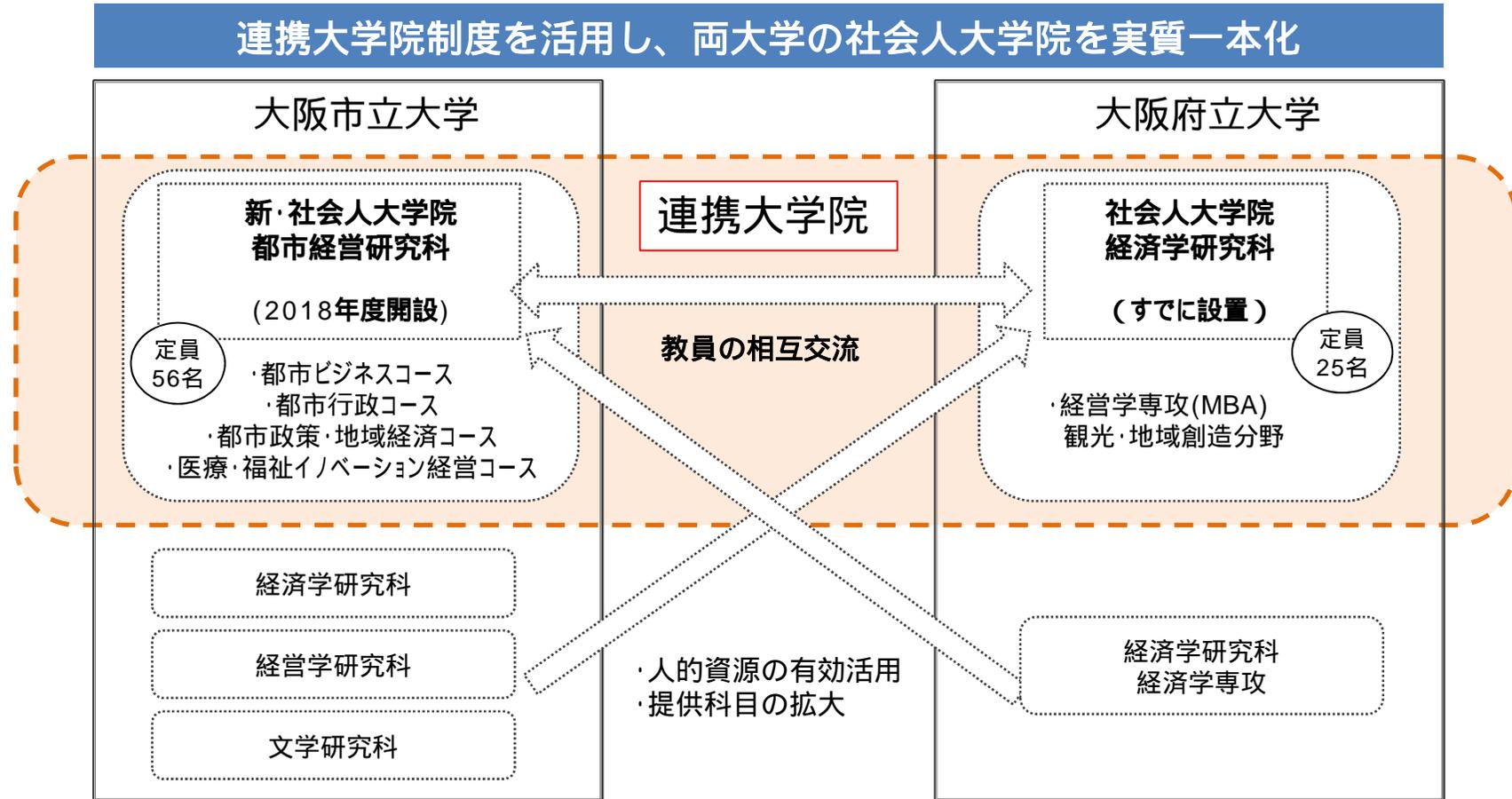
会場の様子

府大・市大 連携研究事例 (バイオエンジニアリング分野)

超音波速度変化法による脂肪肝診断方法の開発



府大・市大の連携大学院構想



企業経営、観光、公共経営等に従事する社会人を対象
大阪の活力、成長に資する人材の育成